

近畿圏広域地方計画

■近畿圏広域地方計画とは？

近畿圏広域地方計画は、国土形成計画法に基づき、近畿圏（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）を対象に作成した概ね10年間の計画であり、人口減少・高齢化時代や国際競争が激化する時代にあっても自立的に発展できる「知と文化を誇り力強く躍動する関西」を目指すもので、平成21年8月4日に策定されました。

計画の策定まで、近畿圏広域地方計画協議会等において、2年以上の歳月をかけて協議を重ねてきました。計画のとりまとめにあたり、協議会等の開催とともに、学識者会議、市町村からの計画提案、パブリックコメントを通じ、地域の声をできる限り反映しています。計画は、概ね10年後の関西の目指す姿として示された7つの圏域像と、それらを実現する手段としてとりまとめられた11の主要プロジェクトから構成されています。

計画の効果的な推進のため、計画のモニタリングを適切に行うこととしており、今後、関西の関係機関や多様な主体が相互に連携して、本計画の副題のとおり「知と文化を誇り力強く躍動する関西」を目指して参ります。

近畿圏広域地方計画の全文等は、こちらのweb(<http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/>)からご覧いただけます。

■主要プロジェクトの紹介

●文化首都圏プロジェクト



「平城遷都1300年祭」
平城宮跡会場（大極殿前）
出典：奈良県



一万人の参詣道環境保全活動
出典：和歌山県

●次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクト



大阪駅北地区先行開発区域プロジェクト
出典：大阪駅北地区先行開発区域プロジェクト開発事業者



●広域物流ネットワークプロジェクト



夢洲コンテナターミナル

●CO₂削減と資源循環プロジェクト



堺第7-3区太陽光発電所（仮称）
（最終完成予想図） 出典：堺市

●関西の魅力巡りプロジェクト

広域観光ルートの事例



琴引浜
出典：京都府丹後観光圏協議会



公園の風景
出典：びわ湖・近江路観光圏協議会



島の風景
出典：淡路島観光圏協議会



山道の風景
出典：聖地聖野を核とした歴史と賑りの観光圏協議会



- 大阪湾ベイエリア再生プロジェクト
- 水と緑の広域ネットワークプロジェクト
- 関西を牽引する賑わい創出プロジェクト
- 農山漁村活性化プロジェクト
- 広域医療プロジェクト
- 広域防災・危機管理プロジェクト

国土形成計画とは？

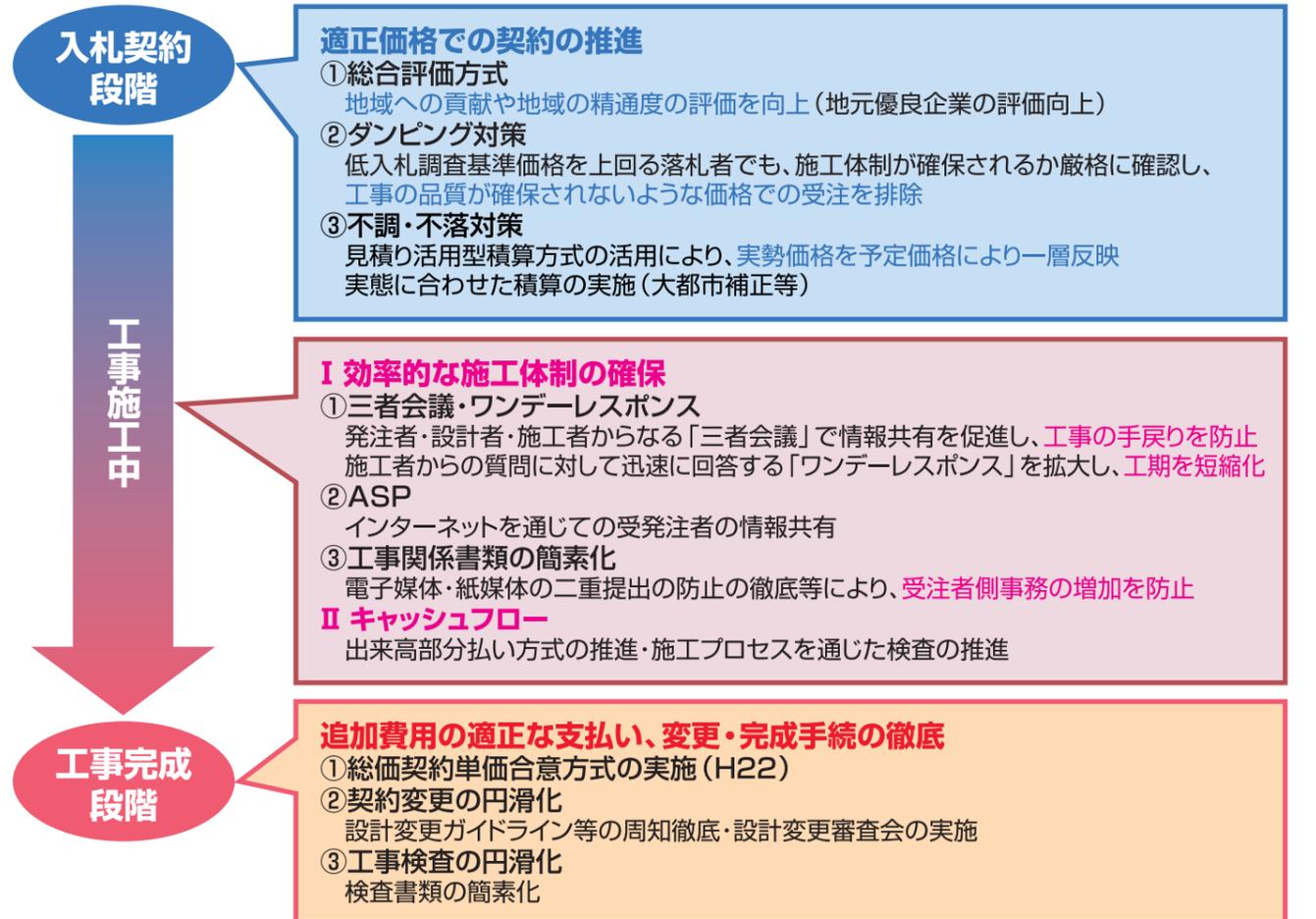
わが国は人口減少時代を迎え、国土づくりにおいても大きな転換が必要となっています。こうした状況の中、国土形成計画は、これまで5次にわたって策定・推進されてきた全国総合開発計画（全総）に代わって策定された新しい国土づくりの計画です。

具体的には、現在、そして将来に生きる私たちが、安心して豊かな生活を送るための地域整備、産業、文化、観光、社会資本、防災、国土資源、自然環境などを含めた長期的な国土づくりの指針を示すものです。

公共工事の品質確保に関する方策

建設生産システムの効率化による品質確保

公共工事は、購入時点で品質を確認できる物品とは異なり、契約先が決定した後、構造物等を製作するため、品質確保にあたっては、入札契約段階から工事の施工、完成段階に至るまで受発注者双方でその責務を負うものであります。そのため、建設生産システムの効率化を図り、品質確保に向けた様々な方策を実施しています。



情報共有のための体制整備

公共工事の品質確保のための対策が効果的に機能するよう、地域ブロックごとに部局横断的な発注者協議会を設置し、国、特殊法人等及び地方公共団体の各発注者間の連絡調整を行っています。

